

ラジオとターニングポイント

吉野初香

私がラジオと出会ったのは学生時代の頃でした。聞き始めた頃はなんとなくでしたが、いつの間にかラジオは私にとって勉強のお供であり、パーソナリティはどんな時も側にいていてくれる友だちのように感じ、流れてくる音楽からはエネルギーをもらっていました。ですがその始まりは、幼少期の頃父が運転する車内でいつもかかっていたラジオが心地よく、自分の好きな音楽がラジオから流れるとCDで聞くよりも嬉しかったというのが関係しているのかもしれませんが。

そして数年後には、何気ないと思っていた学生時代のラジオとの思い出が人生のターニングポイントとなり、喋り手を志すようになりました。今ではあの頃の私に導かれるように中高生向けの音楽番組を担当させていたただいています。

あの頃感じたドキドキやワクワクを忘れず
に、私自身もラジオ越しにみんなの支えにな
るようなパーソナリテイになりたいな。